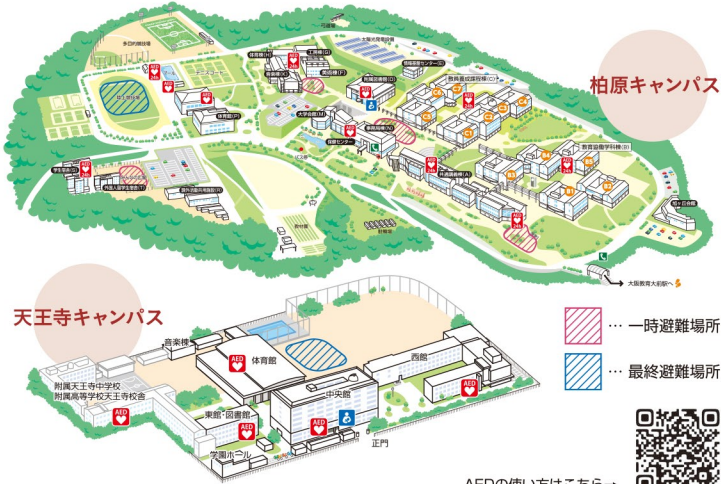




大学構内の避難場所（AED設置場所含む）



AEDの使い方はこちら→



地震が発生する前に

事前準備

- 自宅、自部屋の安全性の確認
- 有事の際の情報収集手段の確認
- 有事の際の連絡方法の確認
- 自宅地域のハザードマップの確認

地震が発生したら

命を守る

- 危険な物（ガラス・火など）から離れる
- 安全な所で頭を守る
- 脱出路の確保（ドアを開ける）

地震が収まったら

- 周囲の状況を確認する
- 今いる場所が危険な場合→一時避難場所や避難所等に移動
- 津波の危険がある場合→高台に移動

身の安全が確保できたら

- 家族と連絡し、今後の行動や連絡方法を確認する
- 学内にいる場合→教職員の指示に従う
- 学外にいる場合→警察や消防、施設の係員などの指示に従う

さらなる安全の確保

帰宅判断

大学へ安否報告を行う

※右頁参照

災害時の安否確認

大地震を始めとする大規模災害が起きた場合、学生及び教職員の安否確認を行っています。被害の有無に関わらず、以下のQRコードをスマートフォン等で読み取り、必要な情報を大学にご回答ください。通信状況等により回答できない場合は、しばらくしてから再度アクセスしてください。

大阪教育大学
安否確認システム
ANPIC

QRコードが読み取れない場合は、

URL: <https://anpic-v6.jecc.jp/osaka-kyoiku/login/>
を入力してください。



大学からの危機管理情報

大学からの「危機管理」に関する情報発信については、下記ページより行いますので、随時確認してください。

「危機管理」のページ

URL: <https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/emergency/>

